



私 は、三月の最後の日が誕生日でした。その日に自転車を買ってもらいました。夜にケーキを食べました。楽しかったです。

(岡山涼美ちゃん・小四)

お誕生日おめでとう！プレゼントしてもらった自転車だから安全運転を心がけようね。

ゆ たしは、三年生になりました。勉強も、むずかしくなりました。たんにんの先生はやさしい先生です。わり算が一番がんばりたいです。もちろん、ほかの勉強もがんばりたいです。

(河部伴美ちゃん・小三)

わからないことがあれば、どんどん先生に聞こうね！

三 年生になったらクラスがかわり、たんにんの先生もかわりました。てんこう生もきたので新しい友だちもできました。

(細田優萌ちゃん・小三)

てんこうせいの子にとっては、みんなはじめてでとても不安。いっぱい話しかけてなかよしになろうね。

今 年、わたしの妹が一年生になります。いっしょにいくのが楽しみです。

(秋林菜千絵ちゃん・小二)

いっしょに学校に行くのは楽しいよね。でもあんまりみくくさしないようにね。

チャレンジ！ 子どもクイズ

まいにちとてもあたたかい日がつづいているね。サクラの花はきょねんよりずっと早くさいたよ。みんなはきみまち阪でお花見したかな？さて、今月のなぞなぞは「どうぶつ」にちなんだなぞなぞだよ。みんな準備はいいかな？

【問題】

「き」を見るとつねりたがるどうぶつはななに？
 エサはなんでも「パン」に見えちゃうどうぶつはななに？
 いつもオリの中で「らく」そうにしているどうぶつはななに？

送り先 〒018-3192
 ニツ井町字上台1-1
 役場内子どもクイズ係

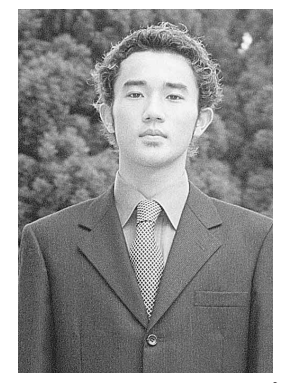
ハガキにこたえのほか、住所、名前、学校名、学年、性別、親の名前と「身近な話題」も書いてね。

全問正解者には、抽選で図書券をプレゼント。しめきりは5月20日です。たくさんのお応募をお待ちしています。先月号のこたえ

『カラオケ バイオリン オルガン』でした。たくさんのお応募ありがとう。抽選の結果5人の方に図書券をお送りします。岡山美咲・荷上場 阿部繭子・比井野田中潮・桜台 佐藤敏幸・比井野 池端幹司・富根

拝啓 ふるさと様

〜東京ニツ井会会員からふるさとへの熱いメッセージ〜



自宅前でのスナップ
 佐藤譲太さん
 種字外面出身

高校を卒業し故郷ニツ井を離れて、もうすぐ五年が経とうとしています。この五年間はとても貴重な五年間であったと思えます。高校を卒業しミネソタ州立大学秋田校へ入学、そして写真を勉強するために、アメリカへ留学。故郷を離れるということが私にとって大きな変化でした。住み慣れた土地を離れ、初めての親元を離れての生活。そして二〇〇一年からは目標であったアメリカでの学生生活が始まり、わずか五年間という短い期間で、私の生活は大きく変わっていききました。しかし、どんなに時間が経っても、そして長い距離があっても、故郷を思う気持ちは変わらなず、むしろ強くなっていてるように思えます。うまい食べ物、風光明媚なきみまち阪、雄大な米代川、ほっとする秋田弁、ニツ井の人々などなど…。私が住んでいたときには当たり前にあったものすべてが、今は恋しくてたまりません。今年の夏には一度帰国を考えています。いまからいろいろなプランをたてています。おいしいものをたくさん食べて、懐かしい友達と会って、ニツ井の町並みを写真に撮ったり…。夏が待ちどおしいです。

くつろぎライブラリー

●一冊の本●

白神の

『白神のブナと水とけもの道』
 市川善吉・佐尾和子 著

著者の市川さんは白神山地の麓の藤里町出身。小学校卒業と同時に営林署に就職し、昭和21年から平成4年の退職まで、森林軌道の仕事をされました。退職後、幼少のころから父に連れられて白神の山々を歩きまわった経験を生かし、“山の案内人(ガイド)”として活動を始めてから10年がたちます。そして今でも、白神山地を訪れる多くの観光客に、自然の素晴らしさや大切さを伝え続けています。本書は、そんな市川さんが、沢山の写真や資料と共に、ブナの森や山里での暮らしについて語っています。白神山地を歩くまえに、読んでみてはいかがでしょうか？

春は新刊めじろ押し。さあ、活字の世界に飛び込もう！

公民館図書室

【今月の新着図書】

白神のブナと水とけもの道 = 市川善吉・佐尾和子 種まく子供たち - 小児ガンを体験した七人の物語 - = 佐藤律子 泳ぐのに、安全でも適切でもありません = 江國香織 水曜の朝、午前三時 = 蓮見圭一 ネバーランド = 恩田陸 リトルターン = ブルック・ニューマン 消えた少年たち = オースン・スコット・カード 東電OL殺人事件 = 佐野真一 ビジュアル博物館④感染症 = 同朋舎 ビジュアル博物館⑤レスキュー = 同朋舎 ビジュアル博物館⑥山 = 同朋舎 ビジュアル博物館⑦第一次世界大戦 = 同朋舎

開館時間

火曜日～金曜日 午前11時～午後6時
 土・日曜日 午前11時～午後5時

あなたにタツキ

私と子供達

結婚して十年。三人の子供に恵まれました。初めての子供でもあり、男女にそんなにこだわりもなく、産まれてきた長男。かすかな期待を込めた二人目、三千八百グラムもある玉のような男の子。そして三人目、あのキョーレッツな痛みが消えた瞬間、私の耳に聞こえてきたのは、「元気な男の子です。」の声……。

子供は、男の子と女の子が理想というか、あたりまえだと思っていた若かりし頃。現実、そう上手くは

次回は、荷上場の伊藤康之さんにバトンタッチです。

「自然に」と難しい要求に。

いかならないものだと感じさせられました。それでも、我が子がかわいいもの。生意気盛りでイライラする日もあるけれど楽しいこと、うれしいことが三倍味わえて、とても幸せだと思っています。嫁に出したくないと言っても、私は、絶対ムコには出たくない！というのが本音かな……？

小玉美賀子さん (33歳・小掛)